

令和3年4月吉日

令和2年度 児童発達支援事業自己評価の公表について

独立行政法人国立病院機構東長野病院
院長 萩野 哲男

厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課長 障発 0724 号第1号平成29年7月24日通知に基づき、以下の通り、令和2年度児童発達支援の事業所自己評価を行いましたのでお知らせ致します。

I. 児童発達支援 保護者等からの事業所評価

【結果】

1. 実施期間 : 令和3年3月30日～令和4年4月19日
2. 方法 : 厚生労働省通知の評価用紙【保護者向け】を利用者家族に郵送にて配布し回収した。なお、配布した対象の家庭は、令和2年12月末現在で当院の児童発達支援事業の利用契約を締結した者とした。
3. 配布人数 : 3名
4. 回収率 : 3名(100%)
5. 公表方法 : 病院ホームページ ・ 院内掲示

II. 児童発達支援 事業所等による自己評価

【結果】

1. 実施期間 : 令和3年3月30日～令和4年4月19日
2. 方法 : 厚生労働省通知の評価用紙【事業所向け】を通所支援事業の業務にあたる看護師、保育士、児童指導員、児童発達管理責任者、機能訓練担当職員に配布し回収した。
回収後、回答数の多かった項目を最終評価とした。
3. 配布人数 : 5名
4. 回収率 : 5名(100%)
5. 公表方法 : 病院ホームページ ・ 院内掲示